

子どもたちの夢と希望があふれる国『未来に誇れる日本』へ!

私は、党内議論を通じて、現状の防衛力(抑止力と対処力)で決定的に不足している次の3つの点について繰り返し強調してきました。それは、昨夏に行われ(NHKでもたびたび放映され)私も参加した「台湾有事シミュレーション」によって浮き彫りにされた不都合な真実でもあります。

我が国の安全保障で決定的に足りないのは何か?

私は、党内議論を通じて、現状の防衛力(抑止力と対処力)で決定的に不足している次の3つの点について繰り返し強調してきました。それは、昨夏に行われ(NHKでもたびたび放映され)私も参加した「台湾有事シミュレーション」によって浮き彫りにされた不都合な真実でもあります。

新型コロナ禍はついに3年目を迎え、多くの尊い命が失われると共に、私たちの生活を直撃しました。加えて、2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵略は、戦後の国際秩序を根底から覆し、ロシアに対する経済制裁と相まって世界経済に深刻な打撃を与えています。

ウクライナ戦争の教訓とは何か

ウクライナ戦争は、第二に「力による一方的な現状変更」が実際に起こり得ること、第二に抑止力を持たなければ、侵略者を止めることができないこと、第三に何よりも自助努力が重要であり、それなしに同盟協力も国際社会の支援も受けられないこと、など我が国にとり多くの教訓を示しています。

第二に、サイバー防衛態勢が致命的に貧弱であること。すなわち、単に自分たちのネット環境を守るだけでなく、潜在的な攻撃国のサイバーを常時監視する「積極サイバー防護」(ACD)を可能にする法整備が急務です。第二に、我が国を射程に収める2000発を超える弾道・巡航ミサイルに対して、有効な反撃力(抑止力)を持たないこと。日米のミサイル防衛態勢は、中露はもとよりすでに北朝鮮のミサイル攻撃にも太刀打ちできないのが実態です。反撃力の整備なくして、国民の命と平和な暮らしを守り抜くことはできません。

経済や資源エネルギー、食糧安全保障の確立を急げ!

第三は、中露が仕掛けてくる「ハイブリッド戦」に対応するための態勢がきわめて脆弱です。陸海空という伝統的な戦域に加えて、宇宙、サイバー、電磁波という

【4面へ続く】

衆議院議員

なが しま あき ひさ

長島昭久



将来世代への責任を果たす
私が安全保障と同じくらいエネルギーを投入しているもう一つの政策分野は、子どもたちの未来保障です。とくに、

新たな領域における防衛態勢を確立するには、省庁横断の政府全体の取り組み、官民の連携、軍事・非軍事手段の融合などが不可欠です。安全保障には、軍事だけでなく、金融や経済(サブプライチーン)、資源エネルギー、食糧、社会インフラの強靱性を確立することも求められます。防衛費がGDP比で何%になるかという目標ではなく、我が国を守るために必要な経費を積み上げた結果に過ぎません。



▲児童福祉法の改正について後藤厚労相に申し入れ

児童福祉法改正案の取りまとめに奔走しました。

また、「こども家庭庁」の創設や「こども基本法案」の策定、「こども宅食」制度の創設に深くコミットし、超党派の仲間たちと共に、子どもの育ちや学びに暗い影を落とす①虐待、②貧困、③いじめ、④不登校などの抜本解決に政治生命を賭けて取り組んできました。

「未来に誇れる日本」へ、緊縮財政と戦います!

国の主権や領土を守る安全保障、子どもたちの未来を守る未来保障のためには、たとえ国債を発行しても必要な財源を確保する必要があります。国民生活であれ安全保障であれ、必要不可欠な財源は政府の責任で確保するとの信念に基づき、緊縮財政路線とは明確な一線を画してまいります。

すべては、将来世代のために。

夏の決戦にむけて! ~東京都連所属の自民党公認候補予定者をご紹介します~



朝日健太郎 (現1・前国土交通大臣政務官) いくいな晃子 (新人・俳優)

- 以下の比例代表の方も応援します!
- あだちまさし (現2・党外交部会長代理) 山田 宏 (現1・参厚生労働委員長)
- 片山さつき (現2・党総務会長代理) 赤松 健 (新・漫画家)
- 足立としゆき (現1・党国土交通部会長代理) 神谷まさゆき (新・日本業判師連盟副会長)
- 今井絵理子 (現1・党内閣第1部会長代理) 河村けんいち (新・大学客員准教授)
- じみ はなこ (現1・党厚生労働副副会長) とものうりお (新・看護師、弁護士)

長島昭久プロフィール

【現職】 ●自由民主党・衆議院議員7期目 ●衆議院拉致問題特別委員会委員長 ●自民党「児童の養護と子どもの未来を守る議員連盟」会長 ●超党派「日華議員懇談会」副会長 ●日本スポーツ協会理事 ●日本スケート連盟会長 ●東京都銃剣道連盟会長 ●東京都ディスクゴルフ協会名誉会長
【来歴】 ●昭和37年(1962年)2月17日生まれ、寅年 ●慶應義塾大学大学院修了(憲法学) ●米国ジョンス・ホプキンス大学(SAIS)で修士号取得 ●防衛大臣政務官、総理大臣補佐官(外交・安全保障担当)、防衛副大臣を歴任 ●慶應義塾大学法学部講師、中央大学大学院公共政策研究科客員教授
【家族他】 ●府中市在住 ●家族は、妻と娘2人
●趣味は、スポーツ観戦(スケート・野球・大相撲など)、読書、水彩画

長島昭久後援会事務所 (E-mail) info@nagashima21.net
自由民主党東京都第十八選挙区支部
〒183-0022 東京都府中市宮西町4-12-11 モア府中2F TEL:042-319-2118 FAX:042-319-2119
www.nagashima21.net @nagashima21 facebook.com/aki.nagashima21

党員・後援会募集

自民党 党員募集
オンラインで申込可能



詳しくは事務所までお問い合わせください。



▲昨秋の衆院選では、115,881人もの皆さまから投票していただき、7期目の国政へ送っていただくことができました。感謝

長島昭久活動報告



▲政経セミナー「エンパワー・ジャパン」へ安倍晋三元総理に駆けつけていただく



▲地元で「憲法改正実現集会」を初開催 草の根での改憲運動を盛り上げていきます



▲ウクライナ戦争を受け、台湾有事のリアルに関するシンポジウムで講演しました



▲毎週、朝の駅頭活動を継続しています 皆様からお寄せいただく声、活動の原点です



▲選挙期間中は多くの弁士が来援(左)菅義偉前総理(右)麻生太郎副総裁



▲安倍晋三元総理が来援の際には、武蔵境駅前を人々が埋め尽くしました

衆院 拉致問題特別委員長として、早期一括全員帰国実現に全力!!

国家公安委員長 二之湯 智
外務大臣 林 芳正
内閣官房長官 拉致問題担当大臣 松野 博一

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長 長島昭久



▲大國魂神社の御太鼓奉納70周年記念の太鼓渡御で太鼓を叩かせていただく



▲国政報告会を開催。3月小金井市、4月府中市で多くの方に参加いただく



▲コロナ禍の中、市民の皆さんとしばしばオンラインでの意見交換を行いました



▲府中市押立神社の氏子の皆さまにご挨拶 各地の神社祭礼にお呼びいただく



▲衆院選後、自民党衆議院議員としての初登壇



▲岸田文雄総理・総裁にも駆けつけていただく



▲選挙戦最終日の街頭演説会では大勢の皆さんの熱いご声援をいただきました



▲BSフジ「プライムニュース」に出演



▲府中市・武蔵野市・小金井市で「ウクライナ人道支援募金」を実施 お子さんからご年配の方まで、幅広い皆さまからご厚志をお預かりしました



▲選挙戦を共に戦ってくれた学生ボランティアと共に



▲宮地楽器ホールで小金井の皆さまと必勝コール



▲インターネット番組「ABEMAプライム」に出演



▲「護る会」の青山繁晴代表と共に武蔵野市住民投票条例案の撤回を求め記者会見するとともに、武蔵野市民に向け仲間の皆さんと共に連日街頭で訴えました



都議選では、三市の候補者と共に連日マイクを握りました▲